

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-139	13-131	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)		
Factors associated with 24-hour urinary volume: the Swiss salt survey. 24 時間蓄尿の関連について スイス塩分調査		
執筆者		
Schoen T, Blum J, Paccaud F, Burnier M, Bochud M, Conen D; Swiss Survey on Salt investigators.		
掲載誌		
BMC Nephrol. 2013 Nov 7;14:246. doi: 10.1186/1471-2369-14-246.		
キーワード		PMID
日常尿量、腎臓機能、予防、性別、大規模集団調査、塩分摂取		24199987
要 旨		
目的： 24 時間尿量は、腎機能低下の有意な危険因子である可能性がある。この研究はスイス国民のサンプルによって、24 時間尿量の決定因子とそのマーカーの関連を明確にすることを目的とした。		
方法： スイス塩分研究はスイスの異なる 3 言語地域からの抽出された 1,535 人（746 人の男性と 789 人の女性）の集団から構成されている。1,300 人の調査協力者のデータが、分析のために利用可能であった。24 時間尿量は、24 時間蓄尿を用いて測定した。24 時間尿量に関連する因子は、多変量線形回帰モデルを用いて決定した。		
結果： 調査の結果、24 時間尿量は男性より女性のほうが多かった（女性は 2000ml/24h 四分位範囲 (IQR) は 1,354:2,562、男性は 1,780 ml/24h、IQR(1,244 : 2,360) P =0.002)。多変量解析では24時間尿量は女性($\beta = 280$, 95%CI: 174, 386, $p < 0.0001$)、水分摂取量 ($\beta = 604$, 95% CI: 539, 670, $p < 0.0001$)、ナトリウム排出量 ($\beta = 4.2$, 95% CI: 3.4, 4.9, $p < 0.0001$)、年齢 ($\beta = 6.6$, CI: 3.4, 9.7, $p < .0001$)、クレアチニンクリアランス ($\beta = 2.4$, CI: 0.2, 4.6, $p = 0.04$)、ドイツ語圏($\beta = 124$, CI: 29, 219, $p = 0.01$)、飲酒($\beta = 41$, CI: 9, 73, $p = 0.01$ 、1 カテゴリー増加ごと、非飲酒、週 1~2 回、週 3 日以上、1 日 2 回以上)、BMI ($\beta = -32$, CI: -45, -18, $p < 0.0001$)、現在喫煙 ($\beta = -146$, CI: -265, -26, $p = 0.02$)、肉や coldcut(ハムなどの加工肉)の摂取量 ($\beta = -56$, CI: -108, -5, $p = 0.03$)と関連した。		
結論： この大規模集団ベースの横断研究から 24 時間尿量と独立して関連するいくつかの因子を見つけた。これらの知見は、慢性腎疾患の発症を理解するために重要な知見となるだろう。		